

SHONAN 景況レポート

No.171

悪化、不動産業は4ポイント改善、サービス業は5ポイント悪化した。産業全体の業況DI(総合業況判断指数・前回調査比)は「良い」の2ポイント「変わらず」へ、「変わらず」へ、「変わらず」へ、「変わらず」へ移行した。物価高や人手不足、円安の進行などが業種によって大きくマイナスの影響に触れた。しかし、高市新内閣の発足により、今後の景気回復に期待感を持たせている。産業別で見ると、製造業は前回調査のプラスマイナス0ポイントから12ポイント改善し、プラス12ポイントとなった。「悪い」の5ポイント「変わらず」へ、「変わらず」の7ポイント「良い」へ移行した。関税動向の影響は限定的で物価上昇分の価格転嫁も受け入れられやすい環境となった。建設業は前回調査のプラス23ポイントから28ポイント悪化しマイナス5ポイントとなった。「良い」の8ポイント「変わらず」へ、「変わらず」の20ポイント「悪い」へ移行した。順調に仕事を受注できている企業とそうでない企業の差が目立つ。受注自体が減少しているところもあれば、人手不足で受注に対応しきれない企業もある。卸・小売業は前回調査のプラス2ポイントから8ポイント悪化しマイナス6ポイントとなった。「良い」の10ポイント「悪い」の2ポイント「変わらず」へ移行した。諸物価の高止まりなどにより節約志向が高まった。付加価値の高いものにはお金をかける傾向もみられる。不動産業は前回調査のプラス17ポイントから4ポイント改善しプラス21ポイントとなった。「良い」の3ポイント「悪い」の7ポイント「変わらず」へ移行した。販売価格

【概況】

全産業の総合業況判断指数(業況が「良い」から「悪い」を引いた値)はプラス5で前回調査(2025年9月5日)から3ポイント悪化した。産業別の内訳は、製造業は12ポイント改善、建設業は28ポイント悪化、卸・小売業は8ポイント悪化、不動産業は4ポイント改善、サービス業は5ポイント悪化した。産業全体の業況DI(総合業況判断指数・前回調査比)は「良い」の2ポイント「変わらず」へ、「変わらず」へ、「変わらず」へ、「変わらず」へ移行した。物価高や人手不足、円安の進行などが業種によって大きくマイナスの影響に触れた。しかし、高市新内閣の発足により、今後の景気回復に期待感を持たせている。産業別で見ると、製造業は前回調査のプラスマイナス0ポイントから12ポイント改善し、プラス12ポイントとなった。「悪い」の5ポイント「変わらず」へ、「変わらず」の7ポイント「良い」へ移行した。関税動向の影響は限定的で物価上昇分の価格転嫁も受け入れられやすい環境となった。建設業は前回調査のプラス23ポイントから28ポイント悪化しマイナス5ポイントとなった。「良い」の8ポイント「変わらず」へ、「変わらず」の20ポイント「悪い」へ移行した。順調に仕事を受注できている企業とそうでない企業の差が目立つ。受注自体が減少しているところもあれば、人手不足で受注に対応しきれない企業もある。卸・小売業は前回調査のプラス2ポイントから8ポイント悪化しマイナス6ポイントとなった。「良い」の10ポイント「悪い」の2ポイント「変わらず」へ移行した。諸物価の高止まりなどにより節約志向が高まった。付加価値の高いものにはお金をかける傾向もみられる。不動産業は前回調査のプラス17ポイントから4ポイント改善しプラス21ポイントとなった。「良い」の3ポイント「悪い」の7ポイント「変わらず」へ移行した。販売価格

格は落ち着きを見せてきたが、仕入値は高止まりしており、業者は優良物件の仕入に苦慮している。サービス業は前回調査のプラス2ポイントから5ポイント悪化しマイナス3ポイントとなった。「変わらず」の5ポイント「悪い」へ移行した。賃上げや物価上昇による仕入高騰に対応できていない様子がある。

《横須賀、三浦地区》の業況判断指数(業況が「良い」から「悪い」を引いた値)は全体でマイナス7(ぶらす7)となり、前回調査から8ポイント悪化した。製造業はプラス17(マイナス3)、建設業はマイナス19(プラス22)、卸・小売業はマイナス23(マイナス4)、不動産業はプラス8(プラスマイナス0)、サービス業はマイナス17(マイナス9)。()内数字は前回調査時。

【建設業】
10月12月上げは前年比10%増加。マンション大規模修繕工事をメインに受注を安定確保。今期より外国人労働者を4人雇用し、各現場での業務効率が向上してきた。言語や生活習慣の相違で難しい面も多々あり、経営陣及び日本人従業員においても相手を分かろうとする努力が必要不可欠であると感ずる。1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【製造業】
10月12月上げは前年比5%減少。主要取引先からの受注減少が続いている状況。営業活動に重きをおき、受注増加を目指しているが、1~3月上げは前年比横這いを見込んでいる。(横須賀・北部地区)

【不動産業】
10月12月上げは前年比2%増加。仕入価格の上昇に加え建築原価も高騰している。景況感が変わらず、仲介部門の案件獲得が売上げ維持につながっている。1~3月上げは前年比横這いを見込む。(横須賀・中央地区)

【卸・小売業】
10月12月上げは前年比横這い。近隣スーパーや量販店との競争激化の影響はあるが、固定客確保により昨年同等を維持。ビールメ

【製造業】
10月12月上げは前年比5%減少。主要取引先からの受注減少が続いている状況。営業活動に重きをおき、受注増加を目指しているが、1~3月上げは前年比横這いを見込んでいる。(横須賀・北部地区)

【製造業】

【建設業】
10月12月上げは前年比10%増加。マンション大規模修繕工事をメインに受注を安定確保。今期より外国人労働者を4人雇用し、各現場での業務効率が向上してきた。言語や生活習慣の相違で難しい面も多々あり、経営陣及び日本人従業員においても相手を分かろうとする努力が必要不可欠であると感ずる。1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【不動産業】
10月12月上げは前年比2%増加。仕入価格の上昇に加え建築原価も高騰している。景況感が変わらず、仲介部門の案件獲得が売上げ維持につながっている。1~3月上げは前年比横這いを見込む。(横須賀・中央地区)

【卸・小売業】
10月12月上げは前年比横這い。近隣スーパーや量販店との競争激化の影響はあるが、固定客確保により昨年同等を維持。ビールメ

【建設業】
10月12月上げは前年比10%増加。マンション大規模修繕工事をメインに受注を安定確保。今期より外国人労働者を4人雇用し、各現場での業務効率が向上してきた。言語や生活習慣の相違で難しい面も多々あり、経営陣及び日本人従業員においても相手を分かろうとする努力が必要不可欠であると感ずる。1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【製造業】
10月12月上げは前年比5%減少。主要取引先からの受注減少が続いている状況。営業活動に重きをおき、受注増加を目指しているが、1~3月上げは前年比横這いを見込んでいる。(横須賀・北部地区)

【不動産業】
10月12月上げは前年比2%増加。仕入価格の上昇に加え建築原価も高騰している。景況感が変わらず、仲介部門の案件獲得が売上げ維持につながっている。1~3月上げは前年比横這いを見込む。(横須賀・中央地区)

【卸・小売業】
10月12月上げは前年比横這い。近隣スーパーや量販店との競争激化の影響はあるが、固定客確保により昨年同等を維持。ビールメ

【建設業】
10月12月上げは前年比10%増加。マンション大規模修繕工事をメインに受注を安定確保。今期より外国人労働者を4人雇用し、各現場での業務効率が向上してきた。言語や生活習慣の相違で難しい面も多々あり、経営陣及び日本人従業員においても相手を分かろうとする努力が必要不可欠であると感ずる。1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【建設業】

【製造業】
10月12月上げは前年比5%減少。主要取引先からの受注減少が続いている状況。営業活動に重きをおき、受注増加を目指しているが、1~3月上げは前年比横這いを見込んでいる。(横須賀・北部地区)

【不動産業】
10月12月上げは前年比2%増加。仕入価格の上昇に加え建築原価も高騰している。景況感が変わらず、仲介部門の案件獲得が売上げ維持につながっている。1~3月上げは前年比横這いを見込む。(横須賀・中央地区)

【卸・小売業】
10月12月上げは前年比横這い。近隣スーパーや量販店との競争激化の影響はあるが、固定客確保により昨年同等を維持。ビールメ

【建設業】
10月12月上げは前年比10%増加。マンション大規模修繕工事をメインに受注を安定確保。今期より外国人労働者を4人雇用し、各現場での業務効率が向上してきた。言語や生活習慣の相違で難しい面も多々あり、経営陣及び日本人従業員においても相手を分かろうとする努力が必要不可欠であると感ずる。1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【製造業】
10月12月上げは前年比5%減少。主要取引先からの受注減少が続いている状況。営業活動に重きをおき、受注増加を目指しているが、1~3月上げは前年比横這いを見込んでいる。(横須賀・北部地区)

【不動産業】
10月12月上げは前年比2%増加。仕入価格の上昇に加え建築原価も高騰している。景況感が変わらず、仲介部門の案件獲得が売上げ維持につながっている。1~3月上げは前年比横這いを見込む。(横須賀・中央地区)

【卸・小売業】
10月12月上げは前年比横這い。近隣スーパーや量販店との競争激化の影響はあるが、固定客確保により昨年同等を維持。ビールメ

【建設業】
10月12月上げは前年比10%増加。マンション大規模修繕工事をメインに受注を安定確保。今期より外国人労働者を4人雇用し、各現場での業務効率が向上してきた。言語や生活習慣の相違で難しい面も多々あり、経営陣及び日本人従業員においても相手を分かろうとする努力が必要不可欠であると感ずる。1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【建設業】

【製造業】
10月12月上げは前年比5%減少。主要取引先からの受注減少が続いている状況。営業活動に重きをおき、受注増加を目指しているが、1~3月上げは前年比横這いを見込んでいる。(横須賀・北部地区)

【不動産業】
10月12月上げは前年比2%増加。仕入価格の上昇に加え建築原価も高騰している。景況感が変わらず、仲介部門の案件獲得が売上げ維持につながっている。1~3月上げは前年比横這いを見込む。(横須賀・中央地区)

【卸・小売業】
10月12月上げは前年比横這い。近隣スーパーや量販店との競争激化の影響はあるが、固定客確保により昨年同等を維持。ビールメ

【建設業】
10月12月上げは前年比10%増加。マンション大規模修繕工事をメインに受注を安定確保。今期より外国人労働者を4人雇用し、各現場での業務効率が向上してきた。言語や生活習慣の相違で難しい面も多々あり、経営陣及び日本人従業員においても相手を分かろうとする努力が必要不可欠であると感ずる。1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【製造業】
10月12月上げは前年比5%減少。主要取引先からの受注減少が続いている状況。営業活動に重きをおき、受注増加を目指しているが、1~3月上げは前年比横這いを見込んでいる。(横須賀・北部地区)

【不動産業】
10月12月上げは前年比2%増加。仕入価格の上昇に加え建築原価も高騰している。景況感が変わらず、仲介部門の案件獲得が売上げ維持につながっている。1~3月上げは前年比横這いを見込む。(横須賀・中央地区)

【卸・小売業】
10月12月上げは前年比横這い。近隣スーパーや量販店との競争激化の影響はあるが、固定客確保により昨年同等を維持。ビールメ

【建設業】
10月12月上げは前年比10%増加。マンション大規模修繕工事をメインに受注を安定確保。今期より外国人労働者を4人雇用し、各現場での業務効率が向上してきた。言語や生活習慣の相違で難しい面も多々あり、経営陣及び日本人従業員においても相手を分かろうとする努力が必要不可欠であると感ずる。1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【建設業】

【製造業】
10月12月上げは前年比5%減少。主要取引先からの受注減少が続いている状況。営業活動に重きをおき、受注増加を目指しているが、1~3月上げは前年比横這いを見込んでいる。(横須賀・北部地区)

【不動産業】
10月12月上げは前年比2%増加。仕入価格の上昇に加え建築原価も高騰している。景況感が変わらず、仲介部門の案件獲得が売上げ維持につながっている。1~3月上げは前年比横這いを見込む。(横須賀・中央地区)

【卸・小売業】
10月12月上げは前年比横這い。近隣スーパーや量販店との競争激化の影響はあるが、固定客確保により昨年同等を維持。ビールメ

【建設業】
10月12月上げは前年比10%増加。マンション大規模修繕工事をメインに受注を安定確保。今期より外国人労働者を4人雇用し、各現場での業務効率が向上してきた。言語や生活習慣の相違で難しい面も多々あり、経営陣及び日本人従業員においても相手を分かろうとする努力が必要不可欠であると感ずる。1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【製造業】
10月12月上げは前年比5%減少。主要取引先からの受注減少が続いている状況。営業活動に重きをおき、受注増加を目指しているが、1~3月上げは前年比横這いを見込んでいる。(横須賀・北部地区)

【不動産業】
10月12月上げは前年比2%増加。仕入価格の上昇に加え建築原価も高騰している。景況感が変わらず、仲介部門の案件獲得が売上げ維持につながっている。1~3月上げは前年比横這いを見込む。(横須賀・中央地区)

【卸・小売業】
10月12月上げは前年比横這い。近隣スーパーや量販店との競争激化の影響はあるが、固定客確保により昨年同等を維持。ビールメ

中小企業短期 景況観測調査

調査項目	全 体			横須賀 (全体)			製 造 業			建 設 業			卸・小売業			不 動 産 業			サ ー ビ ス 業			調査項目
	2025.09	2025.12	2026.03 見込み	2025.09	2025.12	2026.03 見込み	2025.09	2025.12	2026.03 見込み	2025.09	2025.12	2026.03 見込み	2025.09	2025.12	2026.03 見込み	2025.09	2025.12	2026.03 見込み	2025.09	2025.12	2026.03 見込み	
業 況(全産業)	24	22	21	22	15	13	18	25	20	32	24	24	27	17	12	24	21	32	21	21	16	業 況(全産業)
良 い (A)	60	61	65	57	59	67	64	62	67	59	47	60	48	60	63	69	79	64	60	55	69	良 い (A)
変 わ ら ず	16	17	14	21	26	20	18	13	13	9	29	16	25	23	25	7	0	4	19	24	15	変 わ ら ず
悪 い (B)	8	5	7	1	-11	-7	0	12	7	23	-5	8	2	-6	-13	17	21	28	2	-3	1	悪 い (B)
(A) - (B)																						(A) - (B)
生 産 ・ 売 上 額(全産業)	23	23	22	24	20	19	18	29	21	32	29	29	26	25	13	21	11	29	17	24	21	生 産 ・ 売 上 額(全産業)
好 転 (A)	59	56	63	51	54	61	61	60	63	59	40	59	47	52	63	72	71	64	58	55	63	好 転 (A)
変 わ ら ず	18	21	15	25	26	20	21	11	16	9	31	12	27	23	24	7	18	7	25	21	16	変 わ ら ず
悪 い (B)	5	2	7	-1	-6	-1	-3	18	5	23	-2	17	-1	2	-11	14	-7	22	-8	3	5	悪 い (B)
(A) - (B)																						(A) - (B)
在 庫(製造業)	12	3	9	0	0	0	12	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	在 庫(製造業)
過大~やや過大 (A)	85	94	84	100	100	100	85	100	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	過大~やや過大 (A)
適 正	3	3	6	0	0	0	3	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	適 正
やや少な目 (B)	9	0	3	0	0	0	9	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	やや少な目 (B)
(A) - (B)																						(A) - (B)
雇 用 人 員(全産業)	1	3	2	1	4	3	2	2	2	2	0	0	3	7	4	0	0	0	0	4	3	雇 用 人 員(全産業)
過 剩 (A)	72	68	69	61	58	59	72	66	68	55	55	55	71	66	67	90	93	93	72	62	65	過 剩 (A)
適 正	27	29	29	38	38	38	26	32	30	43	45	45	26	27	29	10	7	7	28	34	32	適 正
不 足 (B)	-26	-26	-27	-37	-34	-35	-24	-30	-28	-41	-45	-45	-23	-20	-25	-10	-7	-7	-28	-30	-29	不 足 (B)
(A) - (B)																						(A) - (B)
資 金 繰 り(全産業)	11	7	7	12	8	7	15	11	13	9	4	4	11	5	6	10	0	0	11	15	10	資 金 繰 り(全産業)
楽 である (A)	74	75	78	69	69	72	70	73	73	89	72	84	67	72	70	87	100	100	68	59	64	楽 である (A)
さ ほど 苦 しくない	15	18	15	19	23	21	15	16	14	13	24	12	22	23	24	3	0	0	21	26	26	さ ほど 苦 しくない
苦 しい (B)	-4	-11	-8	-7	-15	-14	0	-5	-1	-4	-20	-8	-11	-18	-18	7	0	0	-10	-11	-16	苦 しい (B)
(A) - (B)																						(A) - (B)
金 融 機 関 の 貸 出 態 度(全産業)	7	4	5	3	7	7	6	9	9	10	6	6	3	0	3	14	5	5	3	0	0	金 融 機 関 の 貸 出 態 度(全産業)
ゆ る い (A)	86	85	84	84	85	85	82	72	72	87	88	88	86	87	84	86	95	95	87	85	85	ゆ る い (A)
さ ほど き び し く ない	7	11	11	13	8	8	12	19	19	3	6	6	11	13	13	0	0	0	10	15	15	さ ほど き び し く ない
き び し い (B)	0	-7	-6	-10	-1	-1	-6	-10	-10	7	0	0	-8	-13	-10	14	5	5	-7	-15	-15	き び し い (B)
(A) - (B)																						(A) - (B)
収 益(全産業)	17	16	18	18	12	15	13	23	13	26	14	18	23	7	11	14	14	36	9	19	15	収 益(全産業)
良 い (A)	65	65	64	57	60	60	64	64	64	61	62	66	55	65	58	76	79	57	70	56	66	良 い (A)
変 わ ら ず	18	19	18	25	28	25	23	13	16	13	24	16	22	28	31	10	7	7	21	25	19	変 わ ら ず
悪 い (B)	-1	-3	0	-7	-18	-10	-10	10	-3	13	-10	2	1	-21	-20	4	7	29	-12	-6	-4	悪 い (B)
(A) - (B)																						(A) - (B)
調 査 企 業 数 (社)	269	284	284	159	178	178	61	56	56	53	49	49	73	83	83	29	28	28	53	68	68	調 査 企 業 数 (社)

調査項目の在庫(製造業)並びに金融機関の貸出態度(全産業)は当金庫だけの調査である。

【不動産売買仲介業】

10〜12月売上げは前年比横這い。投資用物件については戻りつつあるものの、材料費高騰による高めの価格設定、景気先行き不透明感、今後の金利動向への不安により一般住宅は顧客側も様子をおかっている。価格相場の動向に注意し、商品を見極めながら仕入、販売を行う。1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（横須賀・北部地区）

【サービス業】

10〜12月売上げは前年比20%減少。11月に開店以来初となる店舗改装工事実施のため1カ月間休業したことが要因。今期は年間5%程度の増加で推移しており、12月初旬のリニューアルオープン以降で減少分を取り戻す計画。値上げを行ったが、ブランド力も相まって大きな客足減少には至らず。1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（横須賀・北部地区）

【飲食業】

10〜12月売上げは前年比10%減少。公共施設清掃の入札が市内業者だけでなく市外からも可能となり、見積りがシビアとなつて例年通り入札できるか不透明。今後は比較的大きな受注があること、適正額への請負額見直しに理解が得られていることから1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（横須賀・南部地区）

【清掃業】

10〜12月売上げは前年比10%減少。公共施設清掃の入札が市内業者だけでなく市外からも可能となり、見積りがシビアとなつて例年通り入札できるか不透明。今後は比較的大きな受注があること、適正額への請負額見直しに理解が得られていることから1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（横須賀・南部地区）

【旅館・飲食業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。観光需要の回復基調を背景に週末を中心に集客は持ち直しの動きがみられる。一方で平日の稼働率は低位で推移している。仕入価格の高止まりや光熱費等の固定費増加が収益を圧迫している。1〜3月売上げは前年比横這いを見込む。（横須賀・北部地区）

【湘南地区】

（逗子、鎌倉、藤沢、茅ヶ崎、寒川、平塚）の業況判断指数は全体でプラス24（プラス26）で前回調査から2ポイント悪化した。製造業はプラス9（プラス8）、建設業はプラス11（プラス37）、卸・小売業はプラス30（プラス30）、不動産業はプラス33（プラス33）、サービス業はプラス37（プラス25）となった。（内同）

【製造業】

10〜12月売上げは前年比4%増加。原材料の高騰への対応がなかなか進まず、対応策検討中。業況は安定しており、1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（鎌倉地区）

【金属加工業】

10〜12月売上げは前年比10%増加。夏季、新たに従業員を雇ったため作業効率が上がった。鉄道の信号を動かすための電源の受注状況は安定。パートを増員して受注増に対応し、1〜3月売上げは前年比15%増加を見込む。（寒川地区）

【建設業】

10〜12月売上げは前年比横這い。公共工事受注が大半を占め、入札により安定的に受注を確保。現在は大規模な公共工事に取り掛かっており順調に進んでいるが、人手不足は否めず。人材確保に努めている。1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（鎌倉地区）

【土木工事業】

10〜12月売上げは前年比横這い。公共工事受注が大半を占め、入札により安定的に受注を確保。現在は大規模な公共工事に取り掛かっており順調に進んでいるが、人手不足は否めず。人材確保に努めている。1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（鎌倉地区）

【卸・小売業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。外国人観光客数は高止まりで推移しており、売上げ増加に繋がっている。これから自販機等飲料の販売が落ちる時期である。1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（藤沢地区）

【ECサイト小売業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。健康器具の売上が好調で、中古物件市場が好調で絶えず受注できているが、人手不足によりセーブしている状況。今後も安定して受注できる見通しがある。1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（鎌倉地区）

【建設工事業】

10〜12月売上げは前年比10%増加。中古物件市場が好調で絶えず受注できているが、人手不足によりセーブしている状況。今後も安定して受注できる見通しがある。1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（鎌倉地区）

【卸・小売業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。外国人観光客数は高止まりで推移しており、売上げ増加に繋がっている。これから自販機等飲料の販売が落ちる時期である。1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（藤沢地区）

【ECサイト小売業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。健康器具の売上が好調で、中古物件市場が好調で絶えず受注できているが、人手不足によりセーブしている状況。今後も安定して受注できる見通しがある。1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（鎌倉地区）

【建設工事業】

10〜12月売上げは前年比10%増加。中古物件市場が好調で絶えず受注できているが、人手不足によりセーブしている状況。今後も安定して受注できる見通しがある。1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（鎌倉地区）

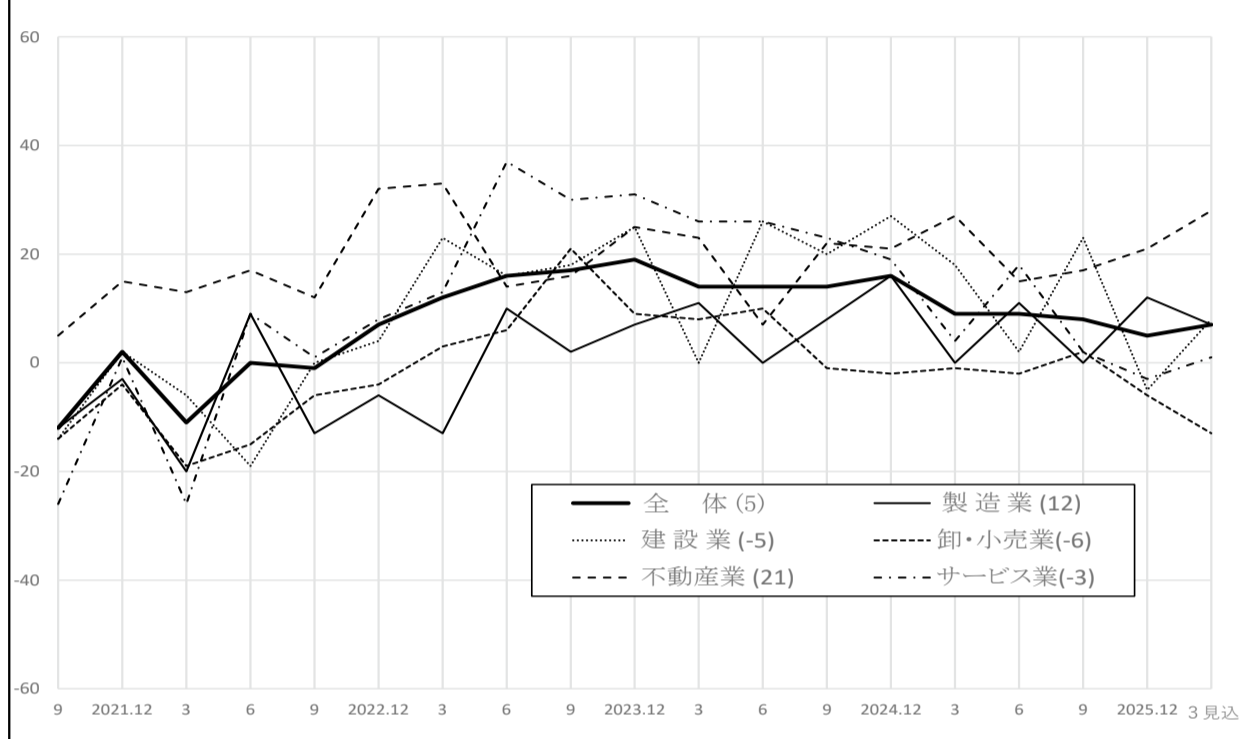
【卸・小売業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。外国人観光客数は高止まりで推移しており、売上げ増加に繋がっている。これから自販機等飲料の販売が落ちる時期である。1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（藤沢地区）

【ECサイト小売業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。健康器具の売上が好調で、中古物件市場が好調で絶えず受注できているが、人手不足によりセーブしている状況。今後も安定して受注できる見通しがある。1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（鎌倉地区）

中小企業短期景気観測調査



【不動産売買業】

10〜12月売上げは前年比2%増加。新築物件はまだ価格が高いが、物件を選定し仕入を行っていくことで増収増益を目指す。引き続き住宅価格の変動に着目していく。案件数は増加傾向にあることから1〜3月売上げは前年比2%増加を見込む。（藤沢地区）

【不動産売買業】

10〜12月売上げは前年比横這い。マンション価格は依然高止まりして仕入が難しい状況のため、宅地販売に絞り1区画PJに取り組んでいる。買付が入り契約に至る可能性が高いことから1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（藤沢地区）

【サービス業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。イベント出店を行ったところ、旅行客や子供連れを中心に販売好調。イベント出店予定に加え、テレビや雑誌にとりあげられて店舗への来店客数が増加したことにより、1〜3月売上げは前年比7%増加を見込む。（鎌倉地区）

【サービス業】

10〜12月売上げは前年比15%増加。音楽ライブ等の音響制作が好調。楽曲提供を行うアーティストについてはツアーや新曲発表も控え、さらにNHKラジオや教育教材向けの効果音作成等安定した受注も確保していることから、1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（藤沢地区）

【音響音楽制作業】

10〜12月売上げは前年比15%増加。音楽ライブ等の音響制作が好調。楽曲提供を行うアーティストについてはツアーや新曲発表も控え、さらにNHKラジオや教育教材向けの効果音作成等安定した受注も確保していることから、1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（藤沢地区）

【音響音楽制作業】

10〜12月売上げは前年比15%増加。音楽ライブ等の音響制作が好調。楽曲提供を行うアーティストについてはツアーや新曲発表も控え、さらにNHKラジオや教育教材向けの効果音作成等安定した受注も確保していることから、1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（藤沢地区）

【音響音楽制作業】

10〜12月売上げは前年比15%増加。音楽ライブ等の音響制作が好調。楽曲提供を行うアーティストについてはツアーや新曲発表も控え、さらにNHKラジオや教育教材向けの効果音作成等安定した受注も確保していることから、1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（藤沢地区）

【音響音楽制作業】

10〜12月売上げは前年比15%増加。音楽ライブ等の音響制作が好調。楽曲提供を行うアーティストについてはツアーや新曲発表も控え、さらにNHKラジオや教育教材向けの効果音作成等安定した受注も確保していることから、1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（藤沢地区）

【写真館業】

10〜12月売上げは前年比10%増加。ロケーション撮影の依頼が前年に比べて増えた。カメラマンが不足していることからアルバイトを複数名雇い現場に同行させて育成中。卒業アルバム撮影等の学校関係の受注増加。派遣できる従業員に限りがあるため、全ての受注に対応できていない。育成中アルバイトの業務レベル向上が急務である。1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（寒川地区）

【建設業】

10〜12月売上げは前年比15%減少。受注減少に加え、外注費・材料費等は依然高止まりしており利益を圧迫している。営業強化及び適正額への工事代金見直しを行う。1〜3月売上げは前年比横這いを見込む。（横浜・磯子区）

【建設業】

10〜12月売上げは前年比15%減少。受注減少に加え、外注費・材料費等は依然高止まりしており利益を圧迫している。営業強化及び適正額への工事代金見直しを行う。1〜3月売上げは前年比横這いを見込む。（横浜・磯子区）

【建設業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。直営店での販売に注力し、イベント催事等期間限定販売も好評。急速な季節変わりや冬物への切替需要あり。今冬の流行を発信し、1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（東京・目黒区）

【製造業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。セメントなどの高騰に伴い、原材料費増加も販売価格の値上げにより売上増加。営業活動に注力しており、販路拡大を見込む。今般の電気・ガス代削減に努める。1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（横浜・保土ヶ谷区）

【製造業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。セメントなどの高騰に伴い、原材料費増加も販売価格の値上げにより売上増加。営業活動に注力しており、販路拡大を見込む。今般の電気・ガス代削減に努める。1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（横浜・保土ヶ谷区）

【製造業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。セメントなどの高騰に伴い、原材料費増加も販売価格の値上げにより売上増加。営業活動に注力しており、販路拡大を見込む。今般の電気・ガス代削減に努める。1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（横浜・保土ヶ谷区）

【製造業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。セメントなどの高騰に伴い、原材料費増加も販売価格の値上げにより売上増加。営業活動に注力しており、販路拡大を見込む。今般の電気・ガス代削減に努める。1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（横浜・保土ヶ谷区）

【卸・小売業】

10〜12月売上げは前年比3%増加。クリスマス商戦向けに小物類等を直接海外から仕入れて販売。新たに中国にEC販売チャンネルを新設稼働中でアクセス数と共に売上げも伸びているが、日中関係が悪化している現状、今後影響してくるの心配される。1〜3月売上げは前年比2%増加を見込む。（横浜・磯子区）

【卸・小売業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。コロナ禍が落ち着き、その後は生花業界の需要は増え続けて今後も収益増加が期待される。1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（横浜・港南区）

【卸・小売業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。直営店での販売に注力し、イベント催事等期間限定販売も好評。急速な季節変わりや冬物への切替需要あり。今冬の流行を発信し、1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（東京・目黒区）

【卸・小売業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。直営店での販売に注力し、イベント催事等期間限定販売も好評。急速な季節変わりや冬物への切替需要あり。今冬の流行を発信し、1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（東京・目黒区）

【卸・小売業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。直営店での販売に注力し、イベント催事等期間限定販売も好評。急速な季節変わりや冬物への切替需要あり。今冬の流行を発信し、1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（東京・目黒区）

【卸・小売業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。直営店での販売に注力し、イベント催事等期間限定販売も好評。急速な季節変わりや冬物への切替需要あり。今冬の流行を発信し、1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（東京・目黒区）

【卸・小売業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。直営店での販売に注力し、イベント催事等期間限定販売も好評。急速な季節変わりや冬物への切替需要あり。今冬の流行を発信し、1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（東京・目黒区）

【卸・小売業】

10〜12月売上げは前年比5%増加。直営店での販売に注力し、イベント催事等期間限定販売も好評。急速な季節変わりや冬物への切替需要あり。今冬の流行を発信し、1〜3月売上げは前年比10%増加を見込む。（東京・目黒区）

【不動産売買業】

10〜12月売上げは前年比15%減少。不動産価格はやや落ち着いてきたが以前より断然高く、加えてリフォーム費用高騰で物件購入に踏み込む一歩が重い。市場に流通している物件数も減っており、価格が下がることを願っている。1〜3月売上げは前年比5%減少を見込む。（横浜・西区）

【不動産売買業】

10〜12月売上げは前年比10%増加。中古区分マンションは駅近10分以内の物件は継続して動きは良い。旧耐震物件は動きが鈍っている印象。新生活に向けて物件購入需要により活発となる見込みで、1〜3月売上げは前年比30%増加を見込む。（東京・港区）

【サービス業】

10〜12月売上げは前年比5%減少。ホームクリーニングは著さが長引いたことから個人客の冬服需要が減少。しかしリネンサプライ事業は好調に推移したことでの減少幅に留まる。ホームクリーニングは今後冬服の需要が高まり、1件単価が高まる。リネンサプライ事業は年々受注数を増加させており、1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（横浜・保土ヶ谷区）

【サービス業】

10〜12月売上げは前年比5%減少。ホームクリーニングは著さが長引いたことから個人客の冬服需要が減少。しかしリネンサプライ事業は好調に推移したことでの減少幅に留まる。ホームクリーニングは今後冬服の需要が高まり、1件単価が高まる。リネンサプライ事業は年々受注数を増加させており、1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（横浜・保土ヶ谷区）

【サービス業】

10〜12月売上げは前年比5%減少。ホームクリーニングは著さが長引いたことから個人客の冬服需要が減少。しかしリネンサプライ事業は好調に推移したことでの減少幅に留まる。ホームクリーニングは今後冬服の需要が高まり、1件単価が高まる。リネンサプライ事業は年々受注数を増加させており、1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（横浜・保土ヶ谷区）

【サービス業】

10〜12月売上げは前年比5%減少。ホームクリーニングは著さが長引いたことから個人客の冬服需要が減少。しかしリネンサプライ事業は好調に推移したことでの減少幅に留まる。ホームクリーニングは今後冬服の需要が高まり、1件単価が高まる。リネンサプライ事業は年々受注数を増加させており、1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（横浜・保土ヶ谷区）

【サービス業】

10〜12月売上げは前年比5%減少。ホームクリーニングは著さが長引いたことから個人客の冬服需要が減少。しかしリネンサプライ事業は好調に推移したことでの減少幅に留まる。ホームクリーニングは今後冬服の需要が高まり、1件単価が高まる。リネンサプライ事業は年々受注数を増加させており、1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（横浜・保土ヶ谷区）

【サービス業】

10〜12月売上げは前年比5%減少。ホームクリーニングは著さが長引いたことから個人客の冬服需要が減少。しかしリネンサプライ事業は好調に推移したことでの減少幅に留まる。ホームクリーニングは今後冬服の需要が高まり、1件単価が高まる。リネンサプライ事業は年々受注数を増加させており、1〜3月売上げは前年比5%増加を見込む。（横浜・保土ヶ谷区）